

このプログラムは、Bluetooth のオーディオ配信プロファイル A2DP のオーディオ ストリームを受信・再生するものです。ヘッドセット プロファイル HSP には対応していません。

## 配布ファイル一覧

BtAudio.prc ..... Bluetooth オーディオ レシーバー アプリケーション リソース  
BtAudio\_jpJP.prc ... Bluetooth オーディオ レシーバー 日本語オーバーレイ リソース  
BtAudio.pdf ..... Bluetooth オーディオ レシーバーの使用方法 PDF 形式(このファイル)  
Readme.txt ..... この作品についての説明  
License.txt ..... ご利用条件

## 動作環境

このプログラムは PalmOne の LifeDrive の Palm OS 5.4.8 上で動作を確認しています。ただし、日本語の表示については ACCESS で提供されている開発ツールの Palm OS Garnet Simulator で確認しています。(シミュレータ上で実際に動作させることはできません。配布しているプログラムは、シミュレータ上では起動できないようになっています。)

他のバージョンの OS 上での動作は未確認です。

PCM サウンド(Sampled Sound)再生の機能を使用しますので、Palm OS 5.0 以上が必要です。また、Bluetooth 及び PCM 再生の機能がある機種が必要です。

## インストール

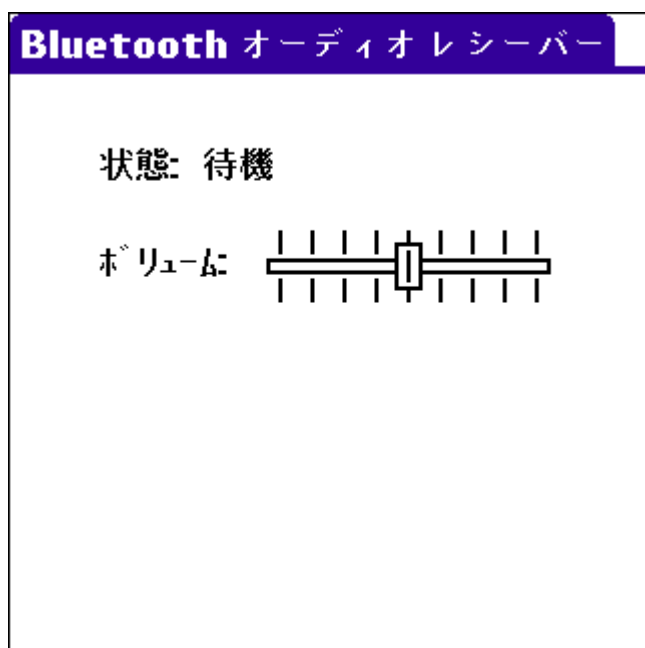
HotSync などを用いて BtAudio.prc を Palm に転送します。日本語 OS 上で日本語表示で使用する場合は、日本語オーバーレイ BtAudio\_jpJP.prc も一緒に転送します。

## アンインストール

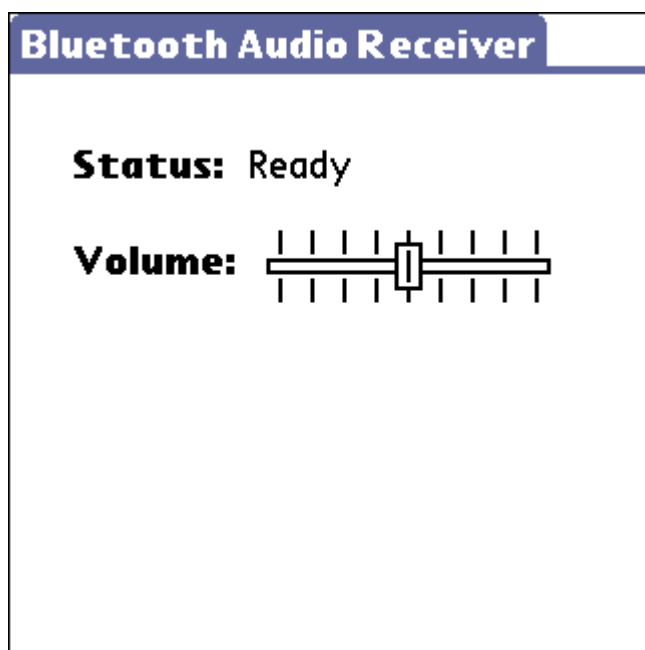
Palm の標準のアプリケーション削除方法に従って“Bt オーディオ”(英語表示画面では“Bt Audio”)を削除してください。

## 使用方法

シミュレータでの画面



LifeDrive での画面



- [状態]([Status])

現在の接続状態が表示されます。

- [ボリューム]([Volume])

音量を調節します。

これは Palm 側の音量を調節するものです。ストリーム配信側の音量をリモート コントロールするものではありません。

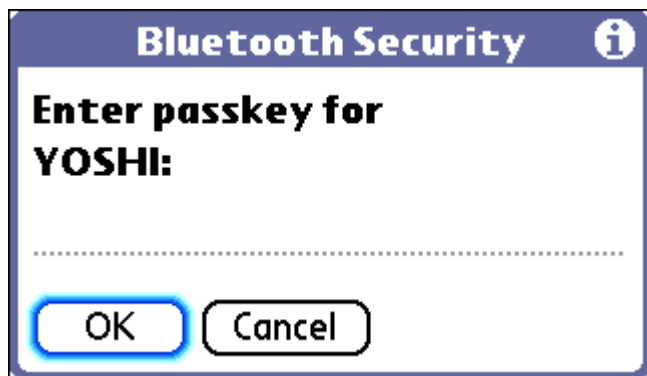
### ペアリング

ストリーム配信側の機器と最初に接続する場合は、まずペアリングを行う必要があります。

このプログラムを起動した状態で、ストリーム配信側で機器の検索を行います。Palm のデバイス名が表示されると思いますの

で、それを選択してください。（デバイス名は[環境設定]([Preferences])画面の[Bluetooth]画面で設定されているものです。）  
ストリーム配信側の操作については配信側の機器の説明書等を参照してください。  
パスキー(PIN)の入力が必要な場合は入力画面が表示されますので、パスキーを入力します。

LifeDrive でのパスキー入力画面



この画面は Bluetooth ライブラリが表示しているものです。システムのバージョンや機種によって画面が異なるかも知れません。  
プログラムを起動した状態で機器の検索を行わないと、配信側から A2DP プロファイルを検出できませんので、ご注意ください。

### ストリーミング

ストリームを受信するには、このプログラムを起動した状態で、ストリーム配信側で接続の操作を行います。  
ストリーム配信側の操作については配信側の機器の説明書等を参照してください。